

定例記者会見資料



○日 時	令和3年3月5日（金） 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	清原正義 理事長・学長
○会見項目	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none">・一般選抜（前期日程）合格者の発表について〔資料1〕・一般選抜（後期日程）の実施について〔資料2〕・令和2年度 卒業式について〔資料3〕・令和3年度 入学式について〔資料4〕・令和2年度学生表彰「島根県立大学賞」の授与について〔資料5〕・日本労働組合総連合会島根県連合会との共同研究事業について〔資料6〕・新型コロナウイルスへの対応について〔資料7〕 <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none">・道の駅ゆうひパーク浜田 メニュー開発について〔資料8〕・浜田キャンパス新学部 銘板除幕式について〔資料9〕・浜田キャンパス新学部 特設サイトリニューアルについて〔資料10〕

	<p>【出雲キャンパス】 ・島根県県民いきいき活動奨励賞の表彰について 〔資料11〕</p>
○資料提供 項目	
○行事予定	
○その他	<p>【3キャンパス共通】 ・「大学魅力化推進本部」の設置について</p>

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
 なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201
 出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
 松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

鳥根県立大学
 マスコット
 キャラクター
 オロリン



※次回の定例記者会見は 令和3年4月8日（木）13:30 から開催予定です。

令和3年3月5日

島根県立大学アドミッションセンター

担当者 岩本・松崎

電話 0855-24-2203

【資料1】

一般選抜（前期日程）合格者の発表について

令和3年度一般選抜の合格者を発表しましたので、お知らせします。

■島根県立大学：前期日程（令和3年3月5日午前10時発表）

学部・学科	コース	募集人員①	志願者数②	受験者数③	合格者数④	うち 県内者	志願倍率 ②/①	実質倍率 ③/④
国際関係学部 国際関係学科	国際関係	25名	51名	43名			2.0倍	
	国際コミュニケーション	25名	47名	42名			1.9倍	
地域政策学部 地域政策学科	地域経済経営	20名	50名	50名			2.5倍	
	地域公共	25名	72名	64名			2.9倍	
	地域づくり	15名	37名	36名			2.5倍	
看護栄養学部 看護学科	-	38名	120名	90名	45名	15名	3.2倍	2.0倍
看護栄養学部 健康栄養学科	-	20名	84名	64名	22名	2名	4.2倍	2.9倍
人間文化学部 保育教育学科	-	20名	69名	53名	29名	6名	3.5倍	1.8倍
人間文化学部 地域文化学科	-	30名	127名	107名	42名	12名	4.2倍	2.5倍
【合計】		218名	657名	549名	138名	35名	3.0倍	倍

※国際関係学部及び地域政策学部の合格発表は、3月8日午前10時です。

■島根県立大学短期大学部（令和3年2月19日発表）

学科	コース	募集人員①	志願者数②	受験者数③	合格者数④	うち 県内者	志願倍率 ②/①	実質倍率 ③/④
保育学科	-	20名	57名	57名	35名	25名	2.9倍	1.6倍
総合文化学科	-	20名	53名	53名	32名	28名	2.7倍	1.7倍
【合計】		40名	110名	110名	67名	53名	2.8倍	1.6倍

令和3年3月5日
 島根県立大学アドミッションセンター
 担当者 岩本・松崎
 電話 0855-24-2203

令和3年度島根県立大学一般選抜（後期日程）の実施及び志願状況について

1 試験日

- ・国際関係学部 国際関係学科 [浜田キャンパス] : 令和3年3月12日（金）
- ・地域政策学部 地域政策学科 [浜田キャンパス] : 令和3年3月12日（金）
- ・人間文化学部 地域文化学科 [松江キャンパス] : 令和3年3月12日（金）、13日（土）

※人間文化学部（保育教育学科）と看護栄養学部 [出雲キャンパス] は、前期日程のみの実施です。

2 個別試験科目

面接試験

※大学入学共通テストの成績と面接の成績により評価をおこないます。

3 募集人員・志願者数等

学部・学科	コース	募集人員 (a)	志願者数 (b)	志願倍率 (b/a)	昨年度実績	
					志願者数	志願倍率
国際関係学部 国際関係学科	国際関係	5	75	15.0	561	22.4
	国際コミュニケーション	5	40	8.0		
地域政策学部 地域政策学科	地域経済経営	5	43	8.6		
	地域公共	10	63	6.3		
	地域づくり	5	46	9.2		
人間文化学部 地域文化学科	-	10	255	25.5		
【合計】		40	522	13.1	1,028	29.4

※国際関係学部及び地域政策学部は、令和2年度総合政策学部入試を昨年度実績としている。

4 合格発表について

令和3年3月20日（土）10時

5 取材について

取材を希望される報道機関は、前日までに下記担当者までお知らせください。

国際関係学部及び地域政策学部：

浜田キャンパス 教育支援部長 石田（TEL：0855-24-2282）

人間文化学部：

松江キャンパス 教務学生課 飯島、藤原（TEL：0852-20-0236）

令和3年3月5日
島根県立大学浜田キャンパス
総務課 幸田・徳田 TEL 0855-24-2200
島根県立大学出雲キャンパス
管理課 吉田・宮苑 TEL 0853-20-0200
島根県立大学松江キャンパス
管理課 石川・目次 TEL 0852-26-5525

島根県立大学・島根県立大学短期大学部 卒業式について

令和2年度の本学卒業証書・修了証書及び学位記授与式を下記のとおり挙行いたしますのでお知らせいたします。

記

【浜田キャンパス(総合政策学部・大学院北東アジア開発研究科)】

日 時 令和3年3月19日(金) 11:00～11:30 (卒業生入場 10:40 まで)
場 所 島根県立大学 浜田キャンパス講堂 (浜田市野原町 2433-2)

【出雲キャンパス(看護栄養学部・別科助産学専攻・大学院看護学研究科)】

日 時 令和3年3月11日(木) 10:30～11:10 (卒業生入場 10:20 まで)
場 所 島根県立大学 出雲キャンパス体育館 (出雲市西林木町 151)

【松江キャンパス(島根県立大学短期大学部)】

日 時 令和3年3月16日(火) 10:30～11:30 (卒業生入場 10:10 まで)
場 所 島根県立大学 短期大学部 体育館 (松江市浜乃木 7-24-2)

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から来賓の招待及び保護者の出席はありません

令和3年3月5日
島根県立大学浜田キャンパス
総務課 幸田・今川 TEL：0855-24-2200
島根県立大学出雲キャンパス
教務学生課 坂田・早志 TEL：0853-20-0200
島根県立大学松江キャンパス
管理課 石川・岡崎 TEL：0852-26-5525

令和3年度 島根県立大学・島根県立大学短期大学部 入学式について

令和3年度の本学入学式を、下記のとおり挙行いたしますのでお知らせします。

記

【浜田キャンパス（国際関係学部・地域政策学部・大学院北東アジア開発研究科）】

日時 令和3年4月3日（土） 11:00～11:30（新入生入場 10:50 まで）

場所 島根県立大学浜田キャンパス講堂（浜田市野原町 2433-2）

【出雲キャンパス（看護栄養学部・別科助産学専攻・大学院看護学研究科）】

日時 令和3年4月4日（日） 10:00～10:25（新入生入場 9:45 まで）

場所 島根県立大学出雲キャンパス大講義室（出雲市西林木町 151）

【松江キャンパス（人間文化学部・短期大学部）】

日時 令和3年4月4日（日） 13:30～14:00（新入生入場 13:10 まで）

場所 島根県立大学松江キャンパス体育館（松江市浜乃木 7-24-2）

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、来賓の招待及び入学生保護者の出席はありません

令和 3 年 3 月 5 日
 島根県立大学浜田キャンパス
 学生支援課 大田・藤本
 電話：0855-24-2202

令和 2 年度学生表彰 「島根県立大学賞」の授与について

令和 2 年度「島根県立大学賞」を以下のとおり授与します。これらの賞は、本学の学生が、学術、芸術、スポーツ、文化活動及び社会活動において他の学生の範となる行動を行い、又は優秀な成果を挙げた場合等に表彰を行うものです。

表彰部門及び選考対象

- (1) 学術部門 公表された学術研究成果
- (2) 芸術部門 文学、美術、音楽、演劇等の分野において発表された作品
- (3) スポーツ部門 公的な大会における上位入賞その他これに準ずる場合
- (4) 文化活動部門 本学及び学外における課外文化活動の成果発表、展示等
- (5) 社会活動部門 ボランティア活動、人命救助その他の社会の範となる活動を行った場合

「令和 2 年度島根県立大学賞」 浜田キャンパス受賞者（団体：1 団体）

【団体の部】

(1)

受賞者	しまね防犯サークル SCOT
部門	社会活動
功績等	「犯罪の起こりにくいまちづくり」を目指し、夜間パトロールや特殊詐欺防止等防犯活動に尽力した。この取り組みが評価され、「令和 2 年度未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」において、「内閣府特命担当大臣表彰」を受賞した。

➤ 表彰式

令和 3 年 6 月頃を予定。

➤ 問い合わせ先

所属：島根県立大学浜田キャンパス学生支援課 藤本 早織

電話：0855-24-2202 FAX：0855-23-7352

電子メール：h-gakushien@u-shimane.ac.jp

(裏面あり)



「令和2年度島根県立大学学長賞・島根県立大学短期大学部学長賞」

松江キャンパス受賞者（団体：1団体）

受賞者	K-9（9名）
部門	社会活動
推薦理由	
<p>島根県商工労働部観光振興課の「あなたも島根県 SNS 観光 PR 大使プロジェクト」に参加し、プロジェクトメンバーに任命され、学生目線での観光広報記事の作成を担当してきた。卒業研究を一方で進めながら、観光 PR 大使として主体的にテーマを設定し、県内3か所を選定（奥出雲町横田、大田市温泉津町、出雲市大社町）すると同時に、取材先との交渉などの企画書づくりを行うとともに、現地での取材を意欲的に進め、SNS に投稿できる写真と記事を丁寧に準備し、3月には県の公式サイトに掲載される予定である。</p>	

松江キャンパス受賞者（個人：2名）

受賞者	保育教育学科3年 持田 祐里 <small>もちだ ゆり</small>
部門	社会活動
推薦理由	
<p>スペシャルオリンピックス日本の活動に深く関与し、昨年度は宮城学院女子大学とのスポーツ交流の立案実行を行った。また、スペシャルオリンピックス日本の柔道プログラム公認コーチの資格を取得し、運動が苦手な子どもが楽しめるプログラム開発に取り組んでいる。その成果として、益田市において、教職員対象の運動ワークショップを実施し、「遊びながら神経発達」という記事で10月18日山陰中央新報に掲載された。また、本学の柔道サークルを立ち上げ、初代部長として積極的に活動をした。</p>	

受賞者	地域文化学科3年 石原 秀真 <small>いしはら しゅうま</small>
部門	スポーツ
推薦理由	
<p>陸上競技（種目400m）において、優秀な成績を収めた（下記）。また、大学入学以降、他の部員がいないという決して恵まれたとはいえない環境下でただ一人松江市陸上競技場等で練習に励み、後輩のために島根大学陸上部と一緒に練習ができるように働きかける等、その環境整備に奮闘してきた。</p> <p>第43回 中四国学生陸上競技選手権大会 5位入賞 第42回 中四国学生陸上競技選手権大会 2位入賞 第41回 中四国学生陸上競技選手権大会 6位入賞</p>	

➤ 表彰式

(1) 団体の部1団体については、令和2年度卒業式終了後の学科別授与式にて行う。

日時：令和3年3月16日(火) 場所：島根県立大学

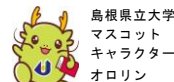
(2) 個人の部2名については、別途日程調整を行う。

➤ 問い合わせ先

所属：島根県立大学松江キャンパス教務学生課 桶谷 遥香

電話：0852-20-0216 FAX：0852-21-8150

電子メール：m-kyoumu@u-shimane.ac.jp



令和 3 年 3 月 5 日
島根県立大学浜田キャンパス
担当：連携交流課 河部、渡邊
電話：0855-24-2396

日本労働組合総連合会島根県連合会との共同研究事業について

1. 経緯

連合島根が毎年主催する地域フォーラムにおいて、総合政策学部久保田典男教授が複数回にわたって基調講演やパネラー、コーディネーターを務める。

令和 2 年 11 月に、連合島根結成 30 周年記念事業として、令和 3 年度より本学との連携強化のため、連合島根が「県立大学との協同研究事業」開始を確認。その後、両者で共同研究事業について協議を重ねる。

2. 研究名

島根県における雇用創出及び県内企業の雇用・定着促進に関する委託研究

3. 研究目的

連合がビジョンとして掲げる「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、島根県内の雇用を軸とした諸課題の整理、課題解決の方策を提示するための調査・研究を実施するための連携協力を行うことを目的とする。

4. 研究内容

島根県における雇用創出及び県内企業の雇用・定着促進に向けて、島根県内企業の魅力を発掘し、その魅力の発信につながるような提案または成果物の提出を行うこと。

5. 研究期間

令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月の 1 年間。

その後、令和 4、5 年度も継続予定。

6. 研究予算

連合島根より年間 150 万円

7. 担当研究者

総合政策学部（令和 3 年度以降、地域政策学部を兼務） 久保田典男教授

8. 今後のスケジュール（予定）

令和 3 年 4～5 月頃に、契約を締結する予定。



新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る島根県立大学の教育・研究・諸活動に関する方針

(この大学方針は国や島根県の自粛要請等を踏まえて大学独自の方針を定めたものです。3キャンパス全学共通を原則としますが、感染状況に応じてキャンパスごとの判断となる場合があります。)

キャンパス	教育・研究活動 (準備含む)	授業 (講義・演習・実習)	インターンシップ (IS)	就職活動	学生の構内立ち入り 学外者のキャンパス 訪問	クラブ・サークル活動	学生の アルバイト	学生の大学施設利用 (体育館・グラ ウンド等)	大学施設の 外部貸し出し	図書館	学内会議	事務体制	学生寮の運営	県境をまたぐ移動と健康観察	学生の海外渡航	その他
浜田 ※2/16 から。		各キャンパスにおいて各学部・学科・別科・大学院研究科・短期大学の定めるところにより、授業を実施することとします。対面授業を実施する際は、別に定めるガイドラインに準ずることとします。なお、基礎疾患があるなどの理由により対面授業への参加が困難な学生のために最大限の配慮(例えば、遠隔授業の並行実施や課題等の代替措置により欠席扱いにしない)を実施します。検温をはじめとする日々の健康観察を行い、基本的な感染症対策に取り組んでください。	ISについて、次の条件を満たすものについて、参加自粛を解除します。事前に「インターンシップ届」を提出の上、感染拡大防止対策に最大限の配慮をすることとします。 ・ISへの申込日及びIS開始日の前日に、IS実施地域への新型コロナウイルスに関する移動制限が発出されていないこと。	引き続き、WEB形式の活動を主とすることを推奨します。対面形式の採用説明会・採用試験への参加など、外出せざるを得ない場合は、感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)に最大限の配慮をしてください。	感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)に最大限の配慮をさせていただきます。	各キャンパスにおいてコロナ対策として定めたガイドライン等に従うことを条件に、一部の課外活動を許可します。(ボラティア活動を含む)	・アルバイトは、十分な感染予防措置がされている施設・事業所であることを前提とし、自らも感染拡大防止対策に最大限の配慮を行ってください。 ・感染リスクの高い施設でのアルバイトは自粛を要請します。 ・帰省等により感染拡大が報じられている地域にいる場合は、極力アルバイトを自粛してください。		引き続き、全面禁止とします。 引き続き、全面禁止とします。				学生寮は集団生活の場であり、個人のプライバシーを尊重しつつ、コロナ禍の現状では寮生各自の行動が一層の責任が求められます。寮生は各寮の規則を遵守し、各寮においてコロナ対策として定めたガイドライン等に従ってください。	・常時、健康観察(体温測定)を行い、体調不良時は絶対に外出しないでください。症状によっては、かかりつけ医や保健所に相談してください。 ・コロナウィルス感染症への感染が疑われる場合や濃厚接触者となった場合は、最寄りの保健所及び浜田キャンパス学生支援課まで連絡してください。また、対応方法に不安を覚えた際には遠慮なく大学事務局又はゼミ教員に連絡して相談してください。 ・感染拡大が報じられている地域への不要不急の移動は自粛してください。やむを得ずこれらの地域へ移動する場合は、特に以下の点に留意すること。 ➢感染症対策を徹底する。(マスク、手指洗浄、三密の回避等) ➢繁華街への夜の外出は控える。 ➢会食などの際も、いわゆる三密を避ける等の感染症対策が十分にとられていない店舗や施設の利用は控える。		
松江 ※2/16 から。	引き続き、感染拡大防止に配慮して、教育・研究活動を行うことができます。	(2021年度春学期の授業) ※浜田キャンパスでは、原則、対面授業を主として実施しますが、授業によっては全ての回次又は一部の回次で遠隔授業を実施します。来日ができない留学生には遠隔授業を実施します。実施形式は履修登録期間前までに順次公表します。なお、対面授業の実施に万全を期するため、授業開始【4月5日(月)】の2週間前【3月22日(月)】から感染しないための慎重行動と検温をはじめとする日々の健康観察を行ってください。	県外への移動については島根県の移動自粛要請基準に準じることとし、インターンシップ活動を行う際は、事前に教務学生課キャリア担当(保育・教育職インターンシップは教職センター)へ活動予定を報告してください。	引き続き、WEB形式の活動を主とすることを推奨します。対面形式の採用説明会・採用試験への参加など、外出せざるを得ない場合は、感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)に最大限の配慮をしてください。 県外への移動については島根県の移動自粛要請基準に準じることとします。		各キャンパスにおいてコロナ対策として定めたガイドライン等に従うことを条件に、一部の課外活動を許可します。 ボランティア活動については、対面での活動は教員指導のもと十分な感染症予防対策を講じた上で行ってください。就職につながるボランティア活動については、事前に下記申請先の許可を得た上で実施してください。(申請先:教育・保育関係機関での活動については教職センター、それ以外の一般企業・公的機関等での活動については教務学生課)	クラブ・サークル活動の対応に準ずることとします。 引き続き、全面禁止とします。 おはなしレストランライブラリーについては、引き続き下記について徹底することで、一般利用を行いません。 ①基本的な感染防止対策(マスク着用、検温、手指消毒等) ②利用者の時間制限、人数制限等 ③図書、館内の消毒等 ④館内での読み聞かせ等の集会は当面行わない。	引き続き、全面禁止とします。 引き続き、全面禁止とします。	引き続き、職員以外利用禁止とします。	引き続き、感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)に最大限の配慮をして、対面会議も行いますが、遠隔会議システム等を利用したオ会議の開催を推奨します。	引き続き、感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)に最大限の配慮をして、ほぼ通常の勤務を行います。但し、不要不急のメール・電話での対応はできません。	引き続き、感染拡大防止に配慮して、教育・研究活動を行うことができます。	・常時、健康観察(体温測定)を行い、体調不良時は絶対に外出しないでください。症状によっては、かかりつけ医や保健所に相談してください。 ・県外への移動、移動先での更なる移動(県内への帰着含む)の際は、事前に移動先・期間・体調をゼミ教員に報告してください。 ・新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる場合(発熱・咳・味覚症状等)は、かかりつけ医または最寄りの保健所に連絡してください。PCR検査等を受けた場合は、松江キャンパス教務学生課まで連絡してください。 ・感染拡大が報じられている地域への不要不急の移動は自粛してください。やむを得ずこれらの地域へ移動する場合は、特に以下の点に留意すること。 ➢感染症対策を徹底する。(マスク、手指洗浄、3密の回避等) ➢繁華街への夜の外出は控える。 ➢会食などの際も、いわゆる3密を避ける等の感染症対策が十分にとられていない店舗や施設の利用は控える。	外務省の海外安全ホームページ上における、レベル2以上の国(地域)への渡航中止もしくは延期を要請します。	引き続き、大学関係者全員に感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)を要請します。また、教室や各事務室の扉や窓は常時開放とします。	
出雲 ※2/16 から。		※出雲キャンパスでは、4月5日(月)から4月16日(金)までは遠隔授業を行います。その間、学生全員は検温をはじめとする日々の健康観察を行ってください。4月19日(月)からは原則、対面授業を実施します。 ※松江キャンパスでは、4月7日(水)から4月16日(金)までは遠隔授業を行います。その間、学生全員は検温をはじめとする日々の健康観察を行ってください。4月19日(月)からは学びの内容や教室の容量などに応じて、原則担当教員の判断で対面・遠隔又は対面と遠隔を併用した授業を実施します。実施方法は別途連絡します。	島根県外への移動が必要な場合は、『県内外への移動予定申請書』(寮生は外泊届)にて移動予定をチャーターに報告することとします。その他の、臨地実習「県境をまたぐ移動と健康観察」欄で示した内容を遵守してください。	島根県外への移動が必要な場合は、『県内外への移動予定申請書』(寮生は外泊届)にて移動予定をチャーターに報告することとします。その他の、臨地実習「県境をまたぐ移動と健康観察」欄で示した内容を遵守してください。	感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)に最大限の配慮をしていただき、3/21 9時以降学生の構内への立ち入り、少人数の学外者のキャンパス訪問を許可します。ただし、課題の提出やチャーターとの面談等での入館は随時可能です。 なお、施設利用(学生ラウンジ、3階パソコン実習室)は、通常キャンパスに通学する際の居住地で継続して過去2週間健康観察を行っている方、PCR検査で陰性の方で、かつ症状の無い方は2/17以降平日9時から17時の間で利用を許可します。	引続き、サークル・ボランティア活動の中止を要請します。 今後の活動については、4/19以降の状況により再開を検討します。	・アルバイトをする際には、チャーターに届け出をすること。 ・3密を避けること。休憩中にも3密+大声で喋らないこと。 ・感染リスクの高い施設でのアルバイトを禁止する。 ・その他、接客、対面となる業種については、(可能な限り自粛する)、感染防止対策を十分にとられているものを選ぶようにすること。	施設利用を全面禁止とします。今後はクラブ・サークル活動の対応に準ずることとします。	引き続き、全面禁止とします。	引き続き、全面禁止とします。	引き続き、感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)に最大限の配慮をして、対面会議も行いますが、遠隔会議システム等を利用したオ会議の開催を推奨します。	引き続き、感染拡大防止対策(マスク着用・手洗いや消毒の励行・3密状態の回避)に最大限の配慮をして、ほぼ通常の勤務を行います。但し、不要不急のメール・電話での対応はできません。	在寮許可を受けた方ができません。	・常時、健康観察(体温測定)を行い、体調不良時は絶対に外出しないでください。症状によっては、かかりつけ医や保健所に相談してください。 ・県外への移動、移動先での更なる移動(県内への帰着含む)の際は、移動先・期間・体調をチャーターに報告してください。 ・感染拡大が報じられている地域への不要不急の移動は自粛して下さい。 上記に加えて、出雲Cの学生は以下を遵守してください。 ・帰省等、居住地を離れる場合は、県内外を問わず事前にチャーターに『県内外への移動予定申請書』を用いて「移動先」「期間」「理由」を伝えること。寮生の場合は、寮務担当教員に外泊届を提出する。無断外泊、虚偽記載は退寮の対象になることがある。 ・出雲Cで定める「特別感染警戒地域」からの来県及び同地域への移動は、極力控えること。 ・やむを得ず「特別感染警戒地域」へ移動する場合は、特に以下の点に留意すること。 ➢感染症対策を徹底する。(マスク、手指洗浄、三密の回避等) ➢繁華街への夜の外出は控える。 ➢会食などの際も、いわゆる三密を避ける等の感染症対策が十分にとられていない店舗や施設の利用は控える。 ➢「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCCA)」の利用する。 ・やむを得ず「緊急事態宣言の対象地域」や「特別感染警戒地域」に滞在していた場合は、必ず帰県後2週間は自宅待機し、健康観察を行うとともに、その間、アルバイトも中止とし不要不急の外出を控え、他者との接触を極力控えること。また、体温測定等の健康観察及び体調不良時の大学への連絡を徹底すること。		

就職内定状況集計表(令和2年度卒業生)

2021.02.28現在

学部・学科	就職希望者数		就職内定者数		就職内定率	
		(昨年度同時期)		(昨年度同時期)		(昨年度同時期)
島根県立大学						
総合政策学部	200	(249)	186	(205)	93.0%	(82.3%)
看護栄養学部 看護学科	73	(69)	73	(69)	100.0%	(100.0%)
別科 助産学専攻	11	(16)	11	(16)	100.0%	(100.0%)
大学計	284	(334)	270	(290)	95.1%	(86.8%)
島根県立大学短期大学部						
保育学科	41	(36)	38	(33)	92.7%	(91.7%)
総合文化学科	40	(38)	37	(33)	92.5%	(86.8%)
短大部計	81	(74)	75	(66)	92.6%	(89.2%)
合計	365	(408)	345	(356)	94.5%	(87.3%)



公立大学法人
島根県立大学



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン

令和3年3月5日
島根県立大学 浜田キャンパス
総合政策学部 豊田知世
電話 0855-24-2263

道の駅ゆうひパーク浜田と県大生が考案したお弁当の販売について

1. 経緯

本学豊田知世（とよたともよ）准教授が担当する2年生・3年生ゼミでは、道の駅の活性化や地域拠点としての役割に関する学習を進めている。その中で県大生とコラボした広報や新メニューの開発の提案がされ、道の駅ゆうひパーク浜田においてメニュー開発を行い、コロナ禍におけるテイクアウト需要の観点から、お弁当を商品として販売する運びとなった。このたび、道の駅ゆうひパーク浜田が3月13日（土）～14日（日）に開催するしまねの農林水産業を応援するイベント「生鮮市」にてお弁当を限定30個販売する予定である。お弁当は、大学生の意見を全面的に取り入れていただき、地元産にこだわった中身になっている。

2. 日時・場所

コラボ弁当販売

日時：令和3年3月13日（土）10：00～16：00

会場：道の駅ゆうひパーク浜田

※道の駅ゆうひパーク浜田が3月13日（土）～14日（日）にかけて開催する「生鮮市」にて販売する。

3. 協力者

国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所 細川和宏

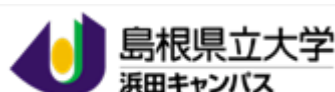
道の駅ゆうひパーク浜田 駅長 山岡元

4. 参加者

2年生、3年生 6名

授業担当 島根県立大学総合政策学部 准教授 豊田知世

（裏面あり）



5. 打ち合わせの様子



【資料 9】

令和 3 年 3 月 5 日

島根県立大学 浜田キャンパス

新学部学科設置等準備室 山口、中島

TEL : 0855-25-5924

新学部銘板の除幕式について

国際関係学部と地域政策学部の開設（令和 3 年 4 月）に伴い、新学部の銘板をキャンパス施設内に設置いたします。下記のとおり銘板除幕式を執り行いますので、ご案内いたします。

記

1. 日 時

- ・令和 3 年 3 月 23 日（火）11:00～11:30

2. 場 所

- ・島根県立大学 浜田キャンパス本部棟 1F 正面ロビー
（浜田市野原町 2433-2）

3. 出席者（予定）

- ・理事長・学長 清原 正義
- ・副理事長 新田 典利
- ・副学長 井上 厚史
- ・国際関係学部長 犬塚 優司
- ・地域政策学部長 林 秀司
- ・事務局長 小池 誠
- ・事務局次長 石田 強（進行）

4. 内 容

- （1）除幕式
- （2）記念撮影
- （3）取材対応※

※新学部特設サイトリニューアルのご紹介等を含めて、対応予定です。後日、別途ご案内いたします。

5. その他

- ・新型コロナウイルス感染防止対策として、キャンパス内の人出が増える 4 月を避けて、3 月に前倒しで実施します。新型コロナウイルスの感染状況次第では、今後、中止・変更の可能性もございます、予めご承知おきください。

令和3年3月5日

島根県立大学 浜田キャンパス

新学部学科設置等準備室 山口、中島

TEL：0855-25-5924

新学部特設サイトのリニューアルについて

国際関係学部と地域政策学部の開設(令和3年4月)に合わせ、新学部の特設サイト(<http://hamada.u-shimane.ac.jp/shingakubu/>)をリニューアルします(3月下旬予定)。

既存コンテンツの学部紹介等に加え、県内の魅力的な企業を紹介する「しまねの仕事」など、「学び」と「地域」について、さらに新入生や高校生が本学に興味を持っていただけるよう、コンテンツを拡充いたします。

記

1. 概要

新型コロナウイルスの影響により、オープンキャンパスなど対面型の広報活動が困難な中、新学部特設サイト等、ウェブを活用した広報活動を従来以上に展開してきました。今後もしばらくは新型コロナウイルスの影響が続くことが想定されるため、ウェブサイトのリニューアルを行います。

2. 主な追加コンテンツ

(1) しまねの仕事

学生が卒業後も島根で働きたいと思えるような、魅力的な県内企業を訪ね、各社の事業内容に加えて、実際に働く人たちのライフスタイル等も紹介します。(掲載予定：(株)石見銀山群言堂グループ、(株)石見麦酒、(株)エブリプラン、中村ブレイス(株)、(有)吉原木工所)



(2) キャンパスマップ

イラスト地図サービス「ストローリー」を活用して、イラストと各施設の画像等を組み合わせてマップを作成。キャンパスに足を運ぶことが難しい状況下でも、バーチャルで楽しく体験できるよう紹介します。

(ストローリー：<https://stroly.com/ja/>)



(3) 世界の四方山(よもやま)話

本学の入試広報 LINE で過去に配信されたトピックスを再編集して、国際コミュニケーションコースの教員や本学の学生が実際に見聞きした各国文化の紹介や、留学で経験したことなど、ブログ風に紹介します。



令和3年3月5日
島根県立大学 出雲キャンパス
担当：看護栄養学部看護学科
渡邊克俊（わたなべ かつとし）
電話：0853-20-0200（代表）

献血サークル「あかえんぴつくん」 島根県県民いきいき活動奨励賞の表彰について

1. 概要

地域への貢献度が高い「県民いきいき活動」を実施している団体に贈呈される、「令和2年度 島根県県民いきいき活動奨励賞」（主催：島根県）において、出雲キャンパスの献血サークル「あかえんぴつくん」が、ユース部門において表彰されました。

2. 令和2年度島根県県民いきいき活動奨励賞 知事表彰式

日時：令和3年2月17日（水）13：30～14：50

場所：島根県職員会館 2階 多目的ホール（松江市内中原町52）

主催：島根県

受賞団体：NPO・ボランティア部門8団体、企業部門3団体、ユース部門2団体

表彰式出席者：献血サークル「あかえんぴつくん」

看護学科 3年 松直奈月

3. 評価のポイント

献血サークル「あかえんぴつくん」は、献血の推進と骨髄ドナー登録拡大に向け、県内各地で骨髄バンクの普及啓発活動を行っています。

現在コロナ禍で、サークル活動が制限される中でもできることを模索してきました。今年度は、骨髄移植を受けた元患者さんやドナー経験者の方とのオンライン交流会を開催するなど、新しい活動も展開しています。

この度は、全国的に若者の登録者が少ない中、SNSで呼びかけて若者層の骨髄バンク登録率の向上に大きく貢献したことと、学生自らが骨髄ドナー登録説明員の資格を取得して活動をしていることが評価されました。

4. その他

島根県県民いきいき活動奨励賞について

「県民いきいき活動奨励賞」は、「県民いきいき活動」への関心をより一層高めるとともに、取組活動の広がりやつながりを深める目的として、特に優れた活動を実施している団体に贈呈される表彰制度である。平成17年度より設置され、これまでに138団体が受賞している。（島根県ホームページより抜粋）